| 学校番号 | １１０ |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 古典探究（文系） | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 『高等学校　古典探究』（数研出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 『古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き』（いいずな書店）<br>『古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き　定着ノート』（いいずな書店）<br>『新版　理解を深める　核心古文単語３５１』（尚文出版）<br>『錬成　古典　大学入学共通テスト対策　新装二版』（尚文出版）<br>『徹底演習　新しい共通テスト国語対策問題集［現代文＋古典］３５』（桐原書店） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生で学習した古典をさらに発展させる科目です。よりレベルの高い文章を読むことを通して、人間・社会・自然などについて自分の考えを深め、高校で学ぶ古典を完成させることを目標にします。語句の意味・用法・文法・句法も繰り返し学習することによって確かな基礎力をつけ、応用力や実践力を養えるようにしましょう。
・３年間の古典学習の総仕上げとして、予習・復習に取り組みましょう。口語訳ができるようになり、作品の意味や表現していることもとらえられるようにしましょう。

## 2　学習の到達目標

（1）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（2）　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 | 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。<br>古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。 | 言葉を通じて積極的に他者とかかわったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 日記:蜻蛉日記<br>[教材]うつろひたる菊 | a:古典の作品や文章に表れている言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>・和歌をとおして作者の心情を理解し、本文の読解に生かしている。<br>c:日記に興味をもち、『蜻蛉日記』の特色について理解を深めようとしている。 | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |
| | 随筆:枕草子<br>[教材]二月つごもりごろに | a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。<br>・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c:積極的に登場人物の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。 | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |
| | 評論:風姿花伝<br>[教材]秘すれば花 | a:古典の作品や文章に表れている言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。<br>・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている<br>c:筆者の主張を理解し、『風姿花伝』の特色について理解を深めようとしている。 | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |
| | 思想:孟子・韓非子・老子<br>[教材]不忍人之心<br>侵官之害<br>小国寡民 | a:漢文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。<br>・漢文を読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。<br>・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c:中国古代思想史について興味をもち、現代に与えた影響について理解しようとしている。 | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 後期 | 物語:源氏物語<br>［教材］車争ひ<br>紫の上の死 | a:古典の作品や文章に表れている言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、登場人物の把握に努め、敬語を見極めて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。<br>・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。<br>c:平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。 | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |
| | 評論:無名草子<br>［教材］清少納言と紫式部 | a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。<br>b[読]:「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c:評者が話題の人物をどのようにとらえ、評しているか、理解し、自分の考えを説明しようとしている。 | ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート | ワークシート<br>ノート<br>確認テスト |

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・読むこと　　…（　３０　）時間